

平成 29 年 5 月 31 日
入札に係る不正行為に関する調査
及び再発防止のための委員会

第 6 回入札に係る不正行為に関する調査及び再発防止のための委員会 の概要について

平成 29 年 5 月 31 日午前 10 時から、中日本高速道路株式会社会議室において、第 6 回入札に係る不正行為に関する調査及び再発防止のための委員会を開催しました。委員会の概要は以下のとおりです。

1. 議 事

- (1) 全社点検アンケートの追跡調査結果について
- (2) 調査報告書の骨子について
- (3) 再発防止策の検討状況について

2. 議事概要

- 全社点検アンケートの追跡調査結果について、事務局より説明
 - ・全社点検アンケートの追跡調査結果からは、現時点において更なる調査の必要性はないことを確認
- 調査報告書の骨子について意見交換が行われた。
- 再発防止策のあり方について意見交換が行われた。

【主な意見等】

- 調査報告書について
 - ・報告書は、外部の方が見て分かり易い内容にしなければならない。本来はこうで、実態としてこうだった、よって問題点はこうであるというようなまとめ方にすること。
 - ・発生原因としてより関係性が深いものから記載することとする。
- 再発防止策について
 - ・再発防止策の具体的メニューについては、会社においても検討を進められたい。
 - ・情報セキュリティの強化が必須であり、積算システムのあり方や社内 LAN の運用のあり方について、有効な対策を検討されたい。
 - ・入札契約情報の厳格な管理について、より細かなルールを定め、運用を徹底する必要がある。
 - ・施工管理業務の業務範囲の明確化など、施工管理業務契約について再整理する

必要があるが、再整理した内容を社員が十分認識することが重要である。

- ・入札契約に係る監視を強化し、抑止効果を高めることも必要である。

以 上

(出席者)

【委員 長】 山田 務 (やまだ つとむ) (大学教授)

【委員】 蜂須賀 太郎 (はちすか たろう) (弁護士)

伴野 友昭 (ばんの ともあき) (弁護士)